

令和5年度の学校自己評価アンケートの集計結果について(報告)

本校の教育活動について、皆様のご意見を聞き、今後の教育活動に生かすことを目的に、今年度も学校自己評価アンケートを実施しました。多くの保護者の皆様にご協力をいただき、大変ありがとうございました。回答状況は以下のとおりです。集計結果は、グラフと合わせて学校ホームページに詳しく掲載しておりますので、ご確認ください。

アンケート期間：9月15日～10月20日

保護者：160名 回収率：90.6%

○全体の概要

アンケートは、各項目とも5段階（A:よくできている、B:概ねできている、C:あまりできていない、D:全くできていない、E:よくわからない）で評価をしていただきました。考察にあたっては、「A:よくできている」「B:概ねできている」の合計をプラス評価として、分析と考察を行いました。

アンケート結果につきましては、プラス評価が21項目中全てで80%を上回り、9項目で90%を上回りました。また、昨年度と比較してプラス評価が3%以上増加した項目は21項目中5項目ありました。

○高評価【プラス評価が90%以上、かつ、昨年度と比較して3%以上増加した項目】

⑥個人情報の管理徹底(98.6%・5%増↑) ※(プラス評価、昨年度比)

⑪積極的な学習評価と改善(97.2%・3.6%増↑)

→今後も引き続き、高い評価を目指して取り組んでまいります。

○低評価【プラス評価が昨年度と比較して、3%以上、減少した項目】

①学校、学部、学級での目標の共有(89.7%・3.3%減↓) ※(プラス評価、昨年度比)

→目標の共有のために、学校教育目標や学部目標を廊下に掲示したり、学びのつながりを確認する研修を実施したりしました。プラス評価が下がった原因として、これらの取り組みについて、保護者の方へ十分な情報発信ができていなかったことが考えられます。今後は、ブログ等で取り組みについて紹介していくとともに、担任だけでなく、学校・学部で子どもたちの教育について考えていけるような研修等を実施してまいります。

○上記の集計結果と教職員評価を合わせ、来年度に向けて、以下のことを重点に改善及び充実を図ってまいります。

1 児童生徒の実態に合わせた指導の充実

→ICTを活用した授業の充実

2 地域関係機関との連携

→アフターコロナに対応した地域資源の活用

3 働きやすい職場づくり

→ワークライフバランスを意識した働き方の推進(業務改善)